

紀北町役場 「ごみ・リサイクル講座」



平成25年10月25日(金)

この度、紀北町役場より、「ごみ・リサイクル講座」と「買い物ゲーム」を合わせた内容で出前講座の依頼を受け、私、清水が行ってきました。

海・山が大変きれいで自然豊かな紀北町なので、ごみなど無縁に見えます。しかしごみ問題はどこの地域でも苦慮されているようです。今回の講座を企画していただいた町役場の担当の方も『ごみを減らしたい』との思いから、三重県環境学習情報センターに声をかけていただきました。この講座に集まった参加者は、町の呼びかけに応じた24名

の方々です。

『ごみ・リサイクル講座』では、三重県のごみの現状や、家庭から出るごみの減量、3Rなどについてお話ししました。

私がいろいろな機会に、『3Rで一番大切なのはどれ?』と質問すると、子どもも大人もたいてい『リサイクル』との答えが返ってきます。しかし、リサイクルするには大変なエネルギーを必要とします。

ではどうすればいいのか、講座ではリデュースという考え方を勧めています。『必要ないものを買わないことです。それが家から出るごみを減らすこ

とになるのです。』とお話しました。

さらに今回は、買い物の際に一緒に買ってくるごみの量を体感してもらったために、「買い物ゲーム」も行いました。

最後に参加していただいた方から『こんないい講座、もっと多くの人が聞くべきや!』と言っていたいただきました。私たちはこのような言葉があるから頑張れるのです。

なお、「ごみ・リサイクル講座」は、ビデオやクイズを入れた子ども向けの講座もできます。これからも講座のご利用をよろしく願います。

【報告】 環境学習推進員 清水英喜

環境学習推進員の清水英喜が担当しました!

今日は、ごみについてお話しします。



今回は大人向けにお話をさせていただきました。

こっちを買った方がいいのかな?



「買い物ゲーム」は模擬スーパーマーケットでの買い物を通して、家庭から出るごみについて考えるゲームです。

「リデュース」が一番大切です!



“3R”は「リデュース」ごみを出さない、「リユース」再使用、「リサイクル」再生利用の3つの言葉です。

センターでも、県内各地への出前でも、
どちらでも開催可能です!

社会見学の時に、あるいは学校の授業、市民団体の学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境・体験講座」をご利用ください。

「ごみ・リサイクル講座」

- 時間 45分程度～(応相談)
- 人数 10人～(学年・全校も対応可能)
- 対象 小学生以上

環境・体験講座

水質チェック、買い物ゲーム、大気調査講座、ふろしき活用講座、紙すき体験、地球温暖化防止と省エネルギー講座、自然体験(自然観察、星のはなし、バードウォッチング、水生生物調査)、エコソング「うたおう&おどろう」など

◎講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel(059)329-2000までお問合せください。お申込みは原則、希望日の1か月前までをお願いします。